

足立区議会議員

生まれて安心 暮らして安全 歩いて楽しい 足立区に。

# 長谷川たかこ

www.takahase.com

## 区議会レポート

1973年3月16日生まれ。中央大学法学部卒。青山学院大学大学院法学研究科修了。  
家族：夫・娘2人（12歳と9歳）。2人の娘の子育て真っ最中。  
現在、足立区議会議員、文教委員会委員、子ども施策調査特別委員会委員、  
足立区議会民主党副政調会長をつとめる。

ただ今、足立区内  
全駅巡回駅頭  
実施中！！

発行：足立区議会議員 長谷川たかこ  
〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1  
TEL/FAX 03-6380-6682  
E-mail info@takahase.com

皆様のお声特集号

## 政策の宝庫 ～区民の皆さんからのお声～



常に「区民の皆さんの視点」で

私が、区議会議員として取り組むにあたり、大切にしていることのひとつです。

そもそも「区政は区民の皆さんのためにある」以上、区民の皆さんのお声をお聞きすることは、政治の必然であり義務でもあります。

日頃から、足立区内のさまざまなところに積極的に出かけ、皆さんのお声を聞かせていただいています。

また、駅などで街頭演説の際や、さらにはメール・FAXなどでも、ご意見をいただけることもあります。



皆様のお声をもとに、区と鉄道会社のご協力により設置された、注意表示です。（綾瀬駅東口の南北自由通路）

ひとつひとつのお声は、確かに小さいものかも知れませんが、その中に足立区を変えていく「政策の宝」があると考えています。

実際に、私が政策を提案するにあたり、参考にさせていただいたご意見も多くあります。

そして、それらの中には、現在、現実に足立区の区政に取り入れられているものもあります。

現在、困っていること、身近にある不便さ・危険等から、10年先、20年先の足立区の未来設計まで、区民の皆さんのために「今、出来ること」、「今から始めるべきこと」をしっかりと見据え、より現実的な提案をし、出来ることから実現させていきたいと思っています。

今後も、皆さんの「お声」を、ぜひお聞かせください！

それが、足立区を素敵な街に変えていく、大きな原動力になります。



長谷川たかこが議会で提案し、足立区に導入が進んでいる「カラーユニバーサルデザイン」も、もともとは、区民の方からのちょっとした一言から始まったものです。

いまでは、足立区での取り組みは、全国的に見ても先進的と言えるものとなっています。



…裏面は、長谷川たかこが、区民の皆さんからのお声をもとに、区の担当課と協議し、改善した事例や実際に議会で提案した内容の一部をご紹介します。



# 長谷川たかこの取り組み (区民の皆さんのお声 編)

東綾瀬公園内 やざえもん橋



区民の憩いの場である東綾瀬公園内にかかる「やざえもん橋」が、老朽化のため崩れる恐れがあり危険な状態であるとのお声をいただきました。

早速、状況を確認し、区の担当部署へ相談をしました。

その後、架け替え工事が行われ、今では安心してご通行できます。

西新井栄公園



公園内の遊歩道を自転車に乗ったまま通行する人が多く、歩行者や公園で遊ぶ小さな子どもたちとの接触事故の恐れがあり、大変危険とのご相談を受けました。

早速、現地の状況を確認するとともに、区の担当者と協議し「自転車乗り入れ禁止・通行禁止」の表示と、自転車置き場のスペースの整備をしていただきました。

綾瀬 古隅田川駐輪場



現在、無料駐輪場として利用されている古隅田川の駐輪場が、雑然としており、しっかり管理して欲しいとのお声をいただきました。

足立区だけでなく、共同管理する葛飾区へも安全で景観を損ねない整備計画を申し入れました。

また、同時に、その計画により駐輪場に不足を生じないように求めました。

河添公園



公園のゴミ箱に家庭ごみを捨てたり、犬の糞を捨てるといったマナー違反が目立つとのお声をいただきました。

一部では、ゴミ箱自体を撤去したり、封鎖する公園もあります。

しかし、それでは根本的な解決にならないだけでなく、利用者の利便性も下がります。

そのため、ゴミ箱にマナー向上を訴える表示をつけていただきました。

綾瀬駅



綾瀬駅から南に徒歩10分の所に「東京法務局城北出張所」があります。所在地は葛飾区ですが、多くの方が綾瀬駅から、足立区内を歩いていきます。

綾瀬駅からの案内が少ないため、駅周辺の商店等では、法務局の場所を尋ねる方が多いそうです。

足立区を訪れる皆さんの利便性向上のために、綾瀬駅東口に法務局への案内を表示していただきました。

千住4丁目



自宅の前の細い道路が抜け道になっており、大型車両も通行し大変危険とのお話がありました。

現地を確認し、警察や区役所、地元の自治会との話し合いや、トラックなどで荷物の搬入を行っていると思われる大手デパートの担当者へも、通行の配慮を求めました。

現在は、歩道の幅を広げ、注意の看板を設置等の対策をいただいています。